

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年4月19日(2012.4.19)

【公開番号】特開2010-206721(P2010-206721A)

【公開日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2010-037

【出願番号】特願2009-52556(P2009-52556)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

  入力した画像データに対して画像処理を行って出力する画像処理装置であつて、

  固定の画像処理機能を有する第1の画像処理手段と、画像処理機能が可変である第2の画像処理手段とを含む複数の画像処理手段と、

  動作モードに応じて、前記第2の画像処理手段により実行する画像処理機能を指示する指示手段と、

  前記複数の画像処理手段に画像データを供給して前記動作モードに応じた処理を実行させ、前記複数の画像処理手段により処理された画像データを受け取って前記動作モードに応じて該画像データを整列させる制御手段とを有し、

  前記制御手段は、少なくとも前記第1と第2の画像処理手段を使用して前記動作モードに応じた画像処理機能を達成することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

  前記制御手段は、前記第2の画像処理手段と前記第1の画像処理手段と同じ画像処理を実行するように指示することを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

  前記第2の画像処理手段が前記第1の画像処理手段と同じ画像処理を実行する場合、前記第1と第2の画像処理手段は並行して画像処理を実行し、入力した画像データを分散して処理することを特徴とする請求項2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

  前記複数の画像処理手段のそれぞれの画像処理機能の処理能力は、前記動作モードに応じた処理能力よりも低いことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項5】

  前記動作モードは、カラー画像データの処理モード、白黒画像データの処理モードを含むことを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項6】

  前記画像処理機能は、画像データの圧縮機能或は画像データの伸張機能を含むことを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項7】

前記画像データは、画素データと前記画素データの属性を示すデータを含み、前記複数の画像処理手段の少なくとも1つは前記画素データの処理を行い、前記複数の画像処理手段の少なくとも1つは前記属性を示すデータの処理を行うことを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項8】

固定の画像処理機能を有する第1の画像処理部と、画像処理機能が可変である第2の画像処理部とを有する複数の画像処理部を具備し、入力した画像データに対して画像処理を行って出力する画像処理装置の画像処理方法であって、

動作モードに応じて、前記第2の画像処理部により実行する画像処理機能を指示する指示工程と、

前記複数の画像処理部に画像データを供給して前記動作モードに応じた処理を実行させ、前記複数の画像処理部により処理された画像データを受け取って前記動作モードに応じて該画像データを整列させる制御工程とを有し、

前記制御工程は、少なくとも前記第1と第2の画像処理部を使用して前記動作モードに応じた画像処理機能を達成することを特徴とする画像処理方法。

【請求項9】

前記制御工程は、前記第2の画像処理部と前記第1の画像処理部とが同じ画像処理を実行するように指示することを特徴とする請求項8に記載の画像処理方法。

【請求項10】

前記第2の画像処理部が前記第1の画像処理部と同じ画像処理を実行する場合、前記第1と第2の画像処理部は並行して画像処理を実行し、入力した画像データを分散して処理することを特徴とする請求項9に記載の画像処理方法。

【請求項11】

前記複数の画像処理部のそれぞれの画像処理機能の処理能力は、前記動作モードに応じた処理能力よりも低いことを特徴とする請求項8乃至10のいずれか1項に記載の画像処理方法。

【請求項12】

前記動作モードは、カラー画像データの処理モード、白黒画像データの処理モードを含むことを特徴とする請求項8乃至11のいずれか1項に記載の画像処理方法。

【請求項13】

前記画像処理機能は、画像データの圧縮機能或は画像データの伸張機能を含むことを特徴とする請求項8乃至12のいずれか1項に記載の画像処理方法。

【請求項14】

前記画像データは、画素データと前記画素データの属性を示すデータを含み、前記複数の画像処理部の少なくとも1つは前記画素データの処理を行い、前記複数の画像処理部の少なくとも1つは前記属性を示すデータの処理を行うことを特徴とする請求項8乃至13のいずれか1項に記載の画像処理方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る画像処理装置は以下のよう構成を備える。即ち、

入力した画像データに対して画像処理を行って出力する画像処理装置であって、

固定の画像処理機能を有する第1の画像処理手段と、画像処理機能が可変である第2の画像処理手段とを含む複数の画像処理手段と、

動作モードに応じて、前記第2の画像処理手段により実行する画像処理機能を指示する指示手段と、

前記複数の画像処理手段に画像データを供給して前記動作モードに応じた処理を実行させ、前記複数の画像処理手段により処理された画像データを受け取って前記動作モードに応じて前記画像データを整列させる制御手段とを有し、

前記制御手段は、少なくとも前記第1と第2の画像処理手段を使用して前記動作モードに応じた画像処理機能を達成することを特徴とする。